

# 『連結会計入門（第6版）』 練習問題 解答・解説

## 練習問題① 解答・解説 (129頁)

### (解説)

S社株式の取得に係るP社の個別上の処理は次のとおりである。

第1回取得（平成〇1年3月31日）

(借) S社株式 48,000 (貸) 現預金 48,000

第2回取得（平成〇2年3月31日）

(借) S社株式 260,000 (貸) 現預金 260,000

平成〇2年3月31日には、S社株式に対するP社の持分割合は60%となり、S社はP社の子会社として連結貸借対照表に組み込まれることになる。そのさいの連結上の処理は次のとおりである。

- まず、P社はS社株式を段階的に取得しているので、第1回目に取得したS社株式の帳簿価額を支配獲得時の第2回目の時価に修正する。

(借) S社株式 4,000 (貸) 段階取得に係る収益 4,000

S社株式1%の時価  $5,200 \times 10\% - 48,000 = 4,000$

次に、S社の資産および負債を支配獲得時の時価にもとづいて再評価をする。当該問題においては、帳簿価額200,000千円の土地についてのみ時価240,000千円に評価替えをおこなう。

(借) 土地 40,000 (貸) 再評価差額 40,000

P社のS社に対する投資とS社の資本とを相殺消去する。

(借) 資本金 300,000 (貸) S社株式 312,000

利益剰余金 160,000 少数株主持分 200,000

評価差額 40,000

のれん 12,000

### (解答)

以上の処理を反映させると、P社の連結貸借対照表（単位；千円）は次のようになる。

連結貸借対照表（平成〇2年3月31日）

現預金	937,000	買入債務	192,000
売上債権	200,000	その他負債	846,000
貸倒引当金	△ 10,000	資本金	1,000,000
棚卸資産	243,600	利益剰余金	604,000
建物	684,000	少数株主持分	200,000
減価償却累計額	△ 14,600		
土地	790,000		
のれん	12,000		
合計	<u>2,842,000</u>	合計	<u>2,842,000</u>

**(解説)**

平成○1年3月31日決算においては、次のような処理をしたうえで、P社の連結貸借対照表を作成する。

まず、S社の資産および負債をP社がそれに対する支配を獲得した時点の時価にもとづいて再評価する。当該問題においては、帳簿価額90,000千円の土地についてのみ時価100,000千円に評価替えをおこなう。

(借) 土 地	10,000	(貸) 再評価差額	10,000
---------	--------	-----------	--------

次に、P社のS社に対する投資とS社の資本とを相殺消去する。

(借) 資 本 金	200,000	(貸) S社株式	220,000
利 益 剰 余 金	40,000	少数株主持分	50,000
評 価 差 額	10,000		
の れ ん	20,000		

平成○2年3月31日決算においては、まず、P社の連結財務諸表を作成するさいに前年度までにおこなわれた処理の開始仕訳をおこなう。

(借) 資 本 金	200,000	(貸) S社株式	220,000
利益剰余金期首残高	40,000	少数株主持分	50,000
土 地	10,000		
の れ ん	20,000		

次に、S社が平成○1年度に獲得した利益に対する少数株主持分の認識とのれんの償却をおこなう。

(借) 少数株主損益	6,000	(貸) 少数株主持分	6,000
(借) のれん償却	1,000	(貸) の れ ん	1,000

さらに、平成○1年度中におこなわれたP社とS社との内部取引を相殺消去する。

(借) 売上高	80,000	(貸) 売上原価	80,000
(借) 買掛金	80,000	(貸) 売掛金	80,000
(借) 貸倒引当金	4,000	(貸) 貸倒引当金繰入	4,000
(借) 売上原価	12,000	(貸) 棚卸資産	12,000

**(解答)**

以上の処理を反映させると、P社の連結財務諸表（単位；千円）は次のようになる。

**連結損益計算書**

(平成〇1年4月1日～平成〇2年3月31日)	
売上高	600,000
売上原価	△ 387,000
売上総利益	213,000
その他営業収益	110,000
その他費用	△ 241,000
のれん償却	△ 1,000
少数株主損益調整前当期純利益	81,000
少数株主損益	△ 6,000
当期純利益	75,000

**連結包括利益計算書**

(平成〇1年4月1日～平成〇2年3月31日)	
少数株主損益調整前当期純利益	81,000
その他包括利益	0
包括利益	81,000

**連結貸借対照表（平成〇2年3月31日）**

現預金	421,500	買入債務	88,000
売上債権	150,000	その他負債	280,000
貸倒引当金	△ 7,500	資本金	600,000
棚卸資産	113,000	利益剰余金	315,000
その他資産	643,000	少数株主持分	56,000
のれん	19,000		
合計	1,339,000	合計	1,339,000

	株主資本		少数株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金		
当期首残高	600,000	240,000	50,000	890,000
当期変動額	0	75,000	6,000	81,000
当期末残高	600,000	315,000	56,000	971,000

**練習問題③**は本紙において解答・解説 (134 頁～141 頁)

**(解説)**

平成○1年3月31日決算においては、次のような処理をしたうえで、P社の連結貸借対照表を作成する。

まず、S社の資産および負債をP社がそれに対する支配を獲得した時点の時価にもとづいて再評価する。当該問題においては、帳簿価額74,000千円の土地についてのみ時価94,000千円に評価替えをおこなう。

(借) 土 地	20,000	(貸) 再評価差額	20,000
---------	--------	-----------	--------

次に、P社のS社に対する投資とS社の資本とを相殺消去する。

(借) 資 本 金	100,000	(貸) S社株式	110,000
利 益 剰 余 金	30,000	少数株主持分	60,000
評 価 差 額	20,000		
の れ ん	20,000		

平成○1年3月31日決算においては、まず、P社の連結財務諸表を作成するさいに前年度までにおこなわれた処理の開始仕訳をおこなう。

(借) 資 本 金	100,000	(貸) S社株式	110,000
利益剰余金期首残高	30,000	少数株主持分	60,000
土 地	20,000		
の れ ん	20,000		

次に、S社が平成○1年度に獲得した利益に対する少数株主持分の認識とのれんの償却をおこなう。

(借) 少数株主損益	8,000	(貸) 少数株主持分	8,000
(借) のれん償却	1,000	(貸) の れ ん	1,000

平成○2年3月31日の追加取得の処理は次のようになる。

(借) 少数株主持分	34,000	(貸) S 社 株 式	50,000
の れ ん	16,000		

$$(60,000+8,000) \times 20\% / 40\% = 34,000$$

**(解答)**

以上の処理を反映させると、P社の連結財務諸表は次のようになる。

**連結損益計算書**

(平成〇1年4月1日～平成〇2年3月31日)	
営業収益	980,000
営業費用	△ 665,000
営業利益	315,000
その他収益	150,000
その他費用	△ 245,000
のれん償却	△ 1,000
少数株主損益調整前当期純利益	219,000
少数株主損益	△ 8,000
当期純利益	<u>211,000</u>

**連結包括利益計算書**

(平成〇1年4月1日～平成〇2年3月31日)	
少数株主損益調整前当期純利益	219,000
その他包括利益	0
包括利益	<u>219,000</u>

**連結貸借対照表 (平成〇2年3月31日)**

現預金	361,580	買入債務	154,000
売上債権	388,000	その他負債	696,000
貸倒引当金	△ 10,400	資本金	1,500,000
棚卸資産	243,600	利益剰余金	1,011,000
建物・航空機	1,702,000	少数株主持分	34,000
減価償却累計額	△ 18,780		
土地	694,000		
のれん	35,000		
合計	<u>3,395,000</u>	合計	<u>3,395,000</u>

	株主資本		少数株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金		
当期首残高	1,500,000	800,000	60,000	2,360,000
当期変動額	0	211,000	△26,000	211,000
当期末残高	1,500,000	1,011,000	34,000	2,545,000

**(解説)**

平成〇1年3月31日決算においては、次のような処理をしたうえで、P社の連結貸借対照表を作成する。

まず、S社の資産および負債をP社がそれに対する支配を獲得した時点の時価にもとづいて再評価する。当該問題においては、帳簿価額74,000千円の土地についてのみ時価94,000千円に評価替えをおこなう。

(借) 土 地	20,000	(貸) 再評価差額	20,000
---------	--------	-----------	--------

次に、P社のS社に対する投資とS社の資本とを相殺消去する。

(借) 資 本 金	100,000	(貸) S社株式	150,000
利 益 剰 余 金	30,000	少数株主持分	30,000
評 価 差 額	20,000		
の れ ん	30,000		

平成〇1年3月31日決算においては、まず、P社の連結財務諸表を作成するさいに前年度までにおこなわれた処理の開始仕訳をおこなう。

(借) 資 本 金	100,000	(貸) S社株式	150,000
利益剰余金期首残高	30,000	少数株主持分	30,000
土 地	20,000		
の れ ん	30,000		

次に、S社が平成〇1年度に獲得した利益に対する少数株主持分の認識とのれんの償却をおこなう。

(借) 少数株主損益	4,000	(貸) 少数株主持分	4,000
(借) のれん償却	1,500	(貸) の れ ん	1,500

平成〇2年3月31日の追加取得の処理は次のようになる。

(借) S社株式	37,500	(貸) 少数株主持分	34,000
子会社株式売却損益	3,625	の れ ん	7,125

$$S社株式 150,000 \times 20\% / 80\% = 37,500$$

$$少数株主持分 (100,000 + 50,000 + 20,000) \times 20\% = 34,000$$

$$のれん (30,000 - 1,500) \times 20\% / 80\% = 7,125$$

子会社株式売却損益

$$個別上の売却損益 50,000 - 37,500 = 12,500$$

$$連結上の売却損益 50,000 - (100,000 + 50,000 + 20,000) \times 20\% - 7,125 = 8,875$$

$$個別上の売却損益と連結上の売却損益との差額 12,500 - 8,875 = 3,625$$

**(解答)**

以上の処理を反映させると、P社の連結財務諸表は次のようになる。

**連結損益計算書**

(平成〇1年4月1日～平成〇2年3月31日)	
営業収益	980,000
営業費用	△ 665,000
営業利益	315,000
その他収益	146,375
その他費用	△ 245,000
のれん償却	△ 1,500
少数株主損益調整前当期純利益	214,875
少数株主損益	△ 4,000
当期純利益	<u>210,875</u>

**連結包括利益計算書**

(平成〇1年4月1日～平成〇2年3月31日)	
少数株主損益調整前当期純利益	214,875
その他包括利益	0
包括利益	<u>214,875</u>

連結損益計算書の「その他収益」120,000+30,000-3,625=146,375

**連結貸借対照表 (平成〇2年3月31日)**

現預金	409,080	買入債務	154,000
売上債権	388,000	その他負債	696,000
貸倒引当金	△ 10,400	資本金	1,500,000
棚卸資産	243,600	利益剰余金	1,010,875
建物・航空機	1,702,000	少数株主持分	68,000
減価償却累計額	△ 18,780		
土地	694,000		
のれん	21,375		
合計	<u>3,428,875</u>	合計	<u>3,428,875</u>

	株主資本		少数株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金		
当期首残高	1,500,000	800,000	30,000	2,330,000
当期変動額	0	210,875	38,000	248,875
当期末残高	1,500,000	1,010,875	68,000	2,578,875

**練習問題⑤ 解答** (221頁)

**(解答)** (…解説は本文参照)

連結貸借対照表							
諸	資	産	8,900	諸	負	債	3,400
の	れ	ん	120	資	本	金	2,640
				資	本	剰	余
				資	本	剰	余
				利	益	剰	余
				利	益	剰	余
			9,020				9,020

**練習問題⑥ 解答** (224頁)

**(解答)** (…解説は本文参照)

連結貸借対照表							
諸	資	産	9,600	諸	負	債	3,900
の	れ	ん	900	資	本	金	1,000
				資	本	剰	余
				資	本	剰	余
				利	益	剰	余
				利	益	剰	余
				少	数	株	主
				持	分		1,160
			10,500				10,500